

0227版

3R推進団体連絡会
市町村と連携した3R普及啓発
～地域に根ざした3R推進員育成と
「**伝わる**」情報発信に向けて～

平成28年度報告書

平成29年3月

NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット

【目 次】

I 開催概要

- I-1 趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- I-2 実施概要一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- I-3 概要・経緯・名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

II 開催内容

- II-1 千葉市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- II-2 松戸市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- II-3 出張講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- II-4 情報提供・研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- II-3 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

III 考察

- III-1 総括・次年度に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

I 開催概要

1. 趣旨

持続可能な循環型社会の実現に向けて、天然資源の効率的な活用によるリデュース・リユースの徹底と、資源循環の質の高度化は必須の要件である。その実現には、容器包装やリサイクルに関する技術革新と、資源回収の徹底が重要であると共に「購入選択・長期使用・適切な分別排出、再生資源活用商品への理解と関心」など、消費者・市民の役割は欠かせない。このような認識の基で、弊NPOでは、「3R市民リーダー 次世代リーダーの育成事業」を貴連絡会より受託し、23～28年度にわたり実施してきた。

具体的には、23～24年度は、市民が参加して開発した「リサイクルの基本」冊子をより有効に使用し、新たな市民リーダーに容器包装の3Rと分別、資源の再利用、再商品化の循環を学ぶ場を設定し、またこの間に、市民目線の講座プログラム3種の開発、改良を行い、一般向け普及啓発実践の場も設けた。

25年度は、「3R市民リーダー・スキルアップ事業」を実施、出張講座を積極的に展開し、さまざまな地域で9回の3R講座を開催した。

26年度は、3R市民リーダーのすそ野の拡大をめざし、自治体のリサイクル担当部署や関連施設と連携し、地域で普及啓発を率先して担う力のある3R市民リーダーを相模原市と国分寺市で発掘した。

27年度は、自治体との連携をさらに進めて越谷市とさいたま市のご協力の基で、「リサイクルの基本」冊子を教本に容器包装の3Rリーダー講座を実施し、新たな3R市民リーダーを育成すると共に、市が主催した環境リサイクル啓発行事で実演する等、さらなる実践活動とスキルアップを図った。なお、地域のごみ減量推進員等は高齢化が進み、新しい情報に接する機会が少ないことから、リサイクルフローや容器包装の機能、リデュース情報を正確に伝える必要があると共に、このようなシニア層の方々も地域の重要な人材として大いに活躍いただく可能性を秘めているとも感じられた。

28年度は、千葉市、松戸市と連携して新規3Rリーダー発掘と育成事業を展開、昨年育成した越谷市リーダーのフォローアップを実施すると共に、地域のごみ減量推進員を中心に広く容器包装の最新情報を知っていただくため、貴連絡会による「容器包装の機能と最新3R情報」に関する情報提供の場を4回設けた。

また、初代先輩3Rリーダーたちによる新クイズ追加問題作成や表現の見直しも実施した。

以下、28年度の詳細内容を報告する。

2. 実施一覧

	千葉市	松戸市	出張講座	情報提供・研修・他
H.28 4月				
5月				
6月			5(日) エコライフフェア(代々木公園) 18(土) 大袋東小エコフェスティバル(越谷市)	1(水) 船橋市消費者講座(食品ロス、容器包装の機能と環境配慮)
7月				21(木) 容器包装交流セミナー(越谷リーダー参加)
8月				
9月			24(土) 子どもとためす環境まつり(中央区)	
10月			22(土) ECO WEEK イオンモール(越谷市フォローアップ) 29(土) 松沢ふれあいリサイクルフェア(世田谷区)	20(木) 3R推進全国大会(徳島)
11月	26(土) 第1回			8(火) 容器包装研修会(越谷リーダー、先輩リーダー参加) 29(火) 船橋市生涯学習講座(容器包装の機能と環境配慮)
12月	17(土) 第2回	21(水) 第1回	9(金) エコプロ展(東京ビッグサイト)	
H.29 1月	21(土) 第3回 28(土) 実践発表(まちの先生見本市)	12(木) 第2回 24(火) 第3回	28(土) まちの先生見本市(新宿区)	
2月		8(水) 第4回・交流会		19(日) 3Rクイズ検討会(先輩リーダー) 21(火)・23(木) 越谷市廃棄物減量等推進員講演会(容器包装の機能と環境配慮)
3月		*4/1(土)、2(日) 実践発表(桜まつり)		

3. 概要・経緯・名簿

(1) 事業内容の検討

4/21 (木) 貴連絡会と企画打合せ (中田様、宮澤様、鬼沢、足立)

5/9 (月) 貴連絡会へ企画書提出

【事業概要】

①自治体と連携した3R普及啓発

②貴連絡会のブース展示会場、および出張講座で普及啓発を実施

③元気ネットに講演依頼があった会場で、貴連絡会が8素材の情報提供をする

(2) 新規リーダー育成地域・候補者選定経緯

6月上旬 荒川区環境清掃部清掃リサイクル課計画係に3R市民リーダー育成事業について連絡、面談日程調整

6/23 (木) 松戸市廃棄物対策課 石崎氏訪問

翌日、資料をお送りし、検討するというお返事あり。

7月上旬 松戸市から、検討の結果、見送りの返答あり。

7/28 (木) 荒川区環境清掃部リサイクル課を訪問、面談。

荒川区では集団回収がほとんどのため、区から委嘱しているごみ減量推進委員等はいない。普及啓発、人材育成は重要と考えているが、3Rリーダー育成については、来年以降になる可能性が大きいとのこと。

8/8 (月) 千葉市環境局資源循環部廃棄物対策課3R推進班の植草氏と面談。

大学生によるごみ減量ボランティアグループの「ちばくりん」を対象に3R市民リーダー育成講座を実施し、できれば「エコメッセ in ちば」(9/22)で発表を目指すということになった。

8/9 (火) 千葉市の植草氏から連絡があり、「ちばくりん」担当者に確認の結果、

「エコメッセ in ちば」での発表は既に内容が決定済みのため難しいとのこと、年度内に座学(3回程度)を行い、3回目に連絡会の皆さまの前での発表を行い、イベントにおける発表(実践)は次年度という所まで相談した。

8/16 (火) 柏の葉アーバンデザインセンター〔UDCK:公・民・学の7つの構成団体が共同運営されている地域主導型まちづくりの拠点〕の三牧氏(東大非常勤講師)と面談。3Rリーダー育成を検討いただく。【今年度は実施に至らず】

8/17 (水) 荒川区と当NPO理事長崎田が別件で面談、普及啓発が重要という話題から、3R市民リーダー育成事業について言及したところ、現在は開所式の準備で忙殺されており、もう少し待っていただきたいとのこと。

【今年度は実施に至らず】

8/18 (木) 松戸市役所廃棄物対策課より当NPO事務局長鬼沢に3R市民リーダーについての打合せ要請があり、①市民リーダー育成事業について、②松戸市廃棄物減量等推進員(クリンクル推進員)制度について、意見交換

を行った。現在、53名のクリンクル推進員がいるとのこと。

越谷リーダーが出展するレイクタウン（10/22）見学希望。

推進員の方たちに募集をかけていただくよう、3R市民リーダー講座への応募を呼びかけるチラシやご案内の例などを送信し、交渉を再開した。レイクタウンの見学後、正式な回答をいただく予定。

- 8/29（月） 品川区清掃事務所リサイクル推進係の富樫氏に3R市民リーダーについての資料をお渡しした。【今年度は実施に至らず】
- 9/12（月） 松戸市役所廃棄物対策課より、今週中にクリンクル推進員対象に3R市民リーダー育成プログラムへの参加を募る旨、連絡が入った。10月7日に募集を締め切り、それ以降に打合せを行い、11月から3R講座を実施する予定。
- 9/29（木） 千葉市の植草氏にその後の展開状況を伺ったところ、「ちばくりん」の取りまとめ役の大学生に、3R講座への参加の有無の確認を依頼しており10月14日が回答期限とのこと。
- 10/13（木） 松戸市役所廃棄物対策課の石崎氏より、10/7締切りで募集した3Rリーダー育成プログラムに応募が1名のみのため、10/28（金）を期限に、再度声かけ等を行っているという連絡があった。
- 10/19（水）～20（木） 千葉市の植草氏から連絡があり、「ちばくりん」の大学生からの要望で11月下旬～12月中旬の6日間を候補日として、再連絡した。植草氏からの返信は11月1日（火）の予定。3R講座会場は、JR総武線稲毛駅近辺を予定。また、千葉市廃棄物対策課の課長宛て、千葉市及び「ちばくりん」との連携に関する依頼文を求められ、当NPO事務局長の鬼沢より提出した。
- 10/22（土） 松戸市役所廃棄物対策課の石崎氏、正田氏、岡田氏の三人が越谷レイクタウンの出張講座を見学された。
- 10月下旬～11月上旬 千葉市環境局資源循環部廃棄物対策課3R推進班の植草氏を通じて、「ちばくりん」（大学生による、ごみ減量ボランティアグループ）メンバーの日程調整を行い、第1回、第2回の開催日を決定。
- 11月上旬 松戸市役所環境部廃棄物対策課 担当 石崎氏より参加者4名の連絡あり、日程調整を開始。
- 11月中旬 松戸市参加者に1名の追加があり、計5名となった。
- 11月中旬 千葉市参加者3名との連絡あり。
- 11月中旬 松戸市追加あり、計6名。
- 12月中旬 松戸市に更に1名追加、計7名となった。

(3) 実施概要・名簿

①千葉市

●会合開催

11月26日(土) 第1回会合

12月17日(土) 第2回会合

1月21日(土) 第3回会合

●発表、実践

1月28日(土) まちの先生見本市にて実践発表

●新規リーダー名簿 (千葉市ちばくりんメンバー)

竹田 直哉 (敬愛大学3年生)

伊奈 光生 (敬愛大学2年生)

矢村 将希 (敬愛大学1年生)

②松戸市

●会合開催

12月21日(水) 第1回会合

1月12日(木) 第2回会合

1月24日(火) 第3回会合

2月8日(水) 第4回会合・交流会

●発表、実践

2月8日(土) 第4回会合にて発表

4月1日(土)、2日(日) 六実(むつみ)桜まつりにて実践(予定)

*元気ネットも4月1日は参加の予定

●新規リーダー名簿

安藤 馨

石塚 裕

清水 義男

中道 和也

斉藤 通子

武笠 紀子

山崎 恵

(4) 出張講座

- 6月5日(日) 出張講座① エコライフフェア(代々木公園)
- 6月18日(土) 出張講座② 越谷市立大袋東小学校エコフェスティバル
- 9月24日(土) 出張講座③ 子どもとためす環境まつり(中央区)
- 10月22日(土) 出張講座④ フォローアップ研修 ECO WEEK イオンモール(越谷市)
- 10月29日(土) 出張講座⑤ まつざわふれあいリサイクルフェア(世田谷区)
- 12月9日(金) 出張講座⑥ エコプロ展(東京ビッグサイト)
- 1月28日(木) 出張講座⑦ まちの先生見本市(新宿区)

●先輩リーダー名簿

秋田 さかえ	杉並消費者グループ連絡会
秋葉 友紀子	世田谷区消費生活課区民講師 ひとえの会
植木 恭子	柏市の財政を考える会
衣川 信子	新宿環境リサイクル活動の会 (エコギャラリー新宿もったいないチーム)
鈴木 栄美子	世田谷区消費生活課区民講師 ひとえの会
米島 良子	葛飾区3R推進パートナー

(5) 情報提供、研修、その他

- 6月1日(水) 情報提供① 船橋市消費者講座(容器包装の機能と環境配慮)
- 7月21日(木) 容器包装交流セミナー(越谷リーダー参加)
- 10月20日(木) 3R推進全国大会(徳島県)
- 11月8日(火) 容器包装研修会(越谷リーダー、先輩リーダー参加)
- 11月29日(火) 情報提供② 船橋市生涯学習講座(容器包装の機能と環境配慮)
- 2月19日(日) 3Rクイズ検討会(先輩リーダー)
- 2月21日(火) 情報提供③ 越谷市廃棄物減量等推進員講演会
(容器包装の機能と環境配慮)
- 2月23日(木) 情報提供④ 越谷市廃棄物減量等推進員講演会
(容器包装の機能と環境配慮)

II. 開催内容

1. 千葉市

①会合開催

■千葉市3R新規リーダー育成講座 第1回会合

日時：11月26日（土）10時～12時

場所：稲毛公民館 研修室

内容：自己紹介、容器包装の3R講義、3R講座実演、練習（寸劇、ビンゴ等）

参加者：（敬称略）「ちばくりん」メンバー竹田直哉、伊奈光生 *矢村将希は欠席
千葉市廃棄物対策課 植草文江、倉橋和瑚

先輩リーダー：植木恭子

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 磯田都美子



【参加者の感想】

- ・（新規リーダー）本日は、リサイクルの知識を改めて学習すると同時に、これから先イベントで啓発するコツを教わり大変勉強になりました。他のメンバーに今回いただいた資料を見せ、今後の活動へと役立てたいと思います。
- ・（新規リーダー）3Rはとても身近なものであるのに、まったく意識せず生活していたと、今回の講座で思い知りました。これから3Rを意識して買い物をすると、新しい気づきがあると思います。
- ・（先輩リーダー）今回は盛りだくさんだったので、次回もう少し詳しくアドバイスしたい。何が目的かきちんと伝えなくてはと思いました。
- ・（職員の方）3Rクイズdeビンゴは、全問正解できず、くやしかったです。どこへいくのかなゲームは、石鹸の箱などはひっかけ問題にもなっていて面白いのではと思いました。今後の啓発のヒントにしたい内容が多くありましたので、ぜひ活用させてい

いただきたいと思います。

- ・(職員の方) 子ども向けに啓発活動を行っていますが、ビンゴゲーム形式にすると食いつきが良いだろうと感じました。省スペースで対応できるということで、よくできたシステムであると感じました。「リサイクルの基本」冊子は、非常に参考になる内容でしたので、持ち帰ってふり返りたいと思います。

- 参加者は2名と少なかったが、市の「ちばくりん」担当者も加わっていただき、簡単な練習のあと実演をしていただいたところ、すぐに要領をつかんで、アドリブも入れるなど、非常に理解が早かった。今後に大いに期待ができる。

■千葉県3R新規リーダー育成講座 第2回会合

日時：12月17日(土) 10時～12時15分

場所：稲毛スタジオアドバンス

内容：「リサイクルの基本」解説、3R講座千葉版作成、講座練習

参加者(敬称略)：「ちばくりん」メンバー竹田直哉、伊奈光生 *矢村将希は欠席

先輩リーダー：植木恭子

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 磯田都美子



【参加者の感想】

- ・本日のクイズ(どこへいくのかなゲーム)進行の練習で、「自分が間違えたもの」をいかに印象付けて、正しい分け方を覚えていただくかが重要であることを理解できました。また、地域によって、もしくは状況によってクイズの説明を臨機応変に行うべきと感じました。

- ・なぜそのように分別するのか、その理由を理解していただく事が大事だと思いました。
- ・いざ自分が分別するとなると、分からなかったり固定概念にとらわれてしまったりしてしまいました。広い視野で物事を見て行きたいです。
- ・敬愛大学は、子ども学科があります。子どもにも楽しんでもらえるものを考えていきたいです。

●第2回も2名のみ参加となってしまったが、自主的にエコプロ展を見に行く（下に感想記載）など、意欲の高さを感じられる。また、実際に活動の機会を持っているので、この講座で学んだことを自分たちの活動に応用するなど、今後に期待が持てる。

■千葉市3R新規リーダー育成講座 第3回会合

日時：1月21日（土）10時～12時

場所：稲毛スタジオアドバンス

内容：3R推進団体連絡会より情報提供、3Rリーダー実演（模擬講座）、意見交換、感想共有、発表に向けた打合せ

参加者(敬称略)：「ちばくりん」メンバー竹田直哉、伊奈光生 矢村将希
千葉市環境局廃棄物対策課 植草文江 倉橋和瑚

3R推進団体連絡会：中田良平

先輩リーダー：植木恭子

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 磯田都美子



【参加者の感想】

- ・8団体の方のお話しを聞いて生活をより良くするためにいかに活動されているかが良くわかりました。今日学んだことを生かし、今後、リサイクルの大切さを情報発信していけるよう頑張ります。

- ・知識を定着させるために何度も練習を重ねなければいけないと感じました。機会を見つけて3Rについて調べて素地を養っていきたいと思います。
- ・8団体の方や 企業の研究成果があつてこそ、資源やCO₂の削減につながってるのだと感じました。今日学んだことや感じたことを身の回りの家族や友人に情報発信していこうと強く思いました。

●第3回は、3名そろっての参加となった。中田様からの情報提供を、真剣に聞いており、新しい情報を素直に受け取る姿に、大学生（若い世代）への普及啓発の意義が感じられた。

●会合終了後レストランに移動して、中田様を囲んで交流ランチ会を行った。（千葉市の植草氏は所用のため欠席）3人には、今後「ちばくりん」の活動につなげていってもらいたいという期待があることを伝え、閉会とした。

②発表、実践

■千葉市3R新規リーダー育成講座 実践発表

日時：1月28日（土）12時～14時（先輩リーダー10時～15時半）

場所：新宿区立落合第三小学校

内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加者(敬称略)：「ちばくりん」メンバー竹田直哉 伊奈光生 矢村将希

3R推進団体連絡会：宮澤哲夫

先輩リーダー：植木恭子 秋田さかえ 鈴木栄美子

元気ネット：足立夏子 磯田都美子



写真左から
植木、矢村、竹田、鈴木、伊奈、秋田
(その他の写真は、出張講座のページに掲載)

【感想】

(新規リーダー)

- ・11月から1月の間で、リサイクルに関する知識と、クイズを行う際のコツをご指導いただき、大変感謝しております。3カ月の間に得た知識を、次の「ちばくりん」の活動に活かしていきたいと考えています。
- ・リサイクルで生まれ変わるものを繰り返し出題する事で、自分の知識になり、さらに他人に分かりやすく伝える事ができるようになりました。
- ・小学生や保護者の方の前で実演してみて、いつも自分たちがごみ分別ゲームをしている時よりも流れが速いと感じました。最初は出来るか不安でしたが、台本の読み込みをしていたので、少々つまづきましたが台本を見ずに実演できました。

本当に伝えなければいけない「リサイクル出来るものはリサイクルへ」という事が伝えきれていなかったと反省しています。

- ・リサイクルはどんな目的で行われているか、を伝えるのは大変だと感じました。
- ・自分が内容を把握していないと、人に的確に説明するのはとても難しく、自分の言葉で説明することの大切さが改めて分かったと思います。
- ・次年度もリサイクルに関するイベントにたくさん参加し、リサイクルと地球環境の関係性をしっかり勉強していきたいと思います。

(先輩リーダーからアドバイス)

- ・大学生なので覚えが良かったが、セリフ丸暗記なので中身の理解度がまだ低いような気がした。今後、対象者によってセリフを変えるなど臨機応変な部分がついてくるともっと良くなると思う。
- ・若いので、もう少しノリや元気が良くてもいいと感じた。
- ・この事業に携わろうとする気持ちがエライ！！
- ・短時間で集中して回数をこなすことができ良かったのではないかと思う。回数を重ねていき、少しずつ上達していたと思う。
- ・アルミ缶問題は子どもには難しく、かみ砕いて説明することが必要だが、今回は台本通りに話してもらった。今後、自分の言葉で分かりやすく説明できるようにしてもらえたらと思う。

●今回は、千葉市の新規リーダーに、例年出張講座で参加しているまちの先生見本市に来ていただき、実践発表の場とした。新規リーダー3人に、先輩リーダー3人がマンツーマンで指導する体制でのぞんだ。

新規リーダーには、最初にお客様の立場でビンゴに参加してもらい、その後、出題側に回って、基本台本の通りに実演を行った。12時から、少しお客様が減ったタイミングでのスタートとなり、混みすぎず良いスタートとなった。中田様にご覧いただいた第3回会合の際には、まだ台本を手放せない状況だったが、その後各自特訓をしたようで、この日は基本の台詞はきちんと覚えていた。すべての問題にあたるように、数回同じ問題を解説したら次に移るようにした。最初は非常に緊張した様子だったが、後半はきちんと相手の様子を見ながら説明ができるようになった。説明のバリエーションを付けるのはまだ難しいが、基本はマスターできたと思われる。今後、「ちばくりん」の活動の中で自主的にこのビンゴクイズを使っていくことが期待できる。

宮澤さまにもお客様側でご参加、ご指導いただき、ありがとうございました。

●14時でビンゴは終了し、その後、ガストにて宮澤様と新規リーダーの交流会を行った。(元気ネットからは足立が出席)

感想の共有と3Rについての質疑応答を行い、PETボトルやプラスチックの3Rについて宮澤様から詳しい説明をいただき、新規リーダーも納得の様子だった。

2. 松戸市

①会合開催

■松戸市3R新規リーダー育成講座 第1回会合

日時：12月21日（水）9時30分～12時

場所：松戸市教育委員会 京葉ガスF松戸ビル6階 会議室

内容：自己紹介、容器包装の3R講義、3R講座実演、練習（寸劇、ビンゴ等）

参加者(敬称略)：安藤馨 石塚裕 清水義男 中道和也

齊藤通子 武笠紀子 *山崎恵は欠席

松戸市役所環境部廃棄物対策課：海老沢課長 松尾課長補佐

會田 正田 石崎 岡田

先輩リーダー：秋田さかえ 植木恭子

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 小川友香



【参加者の感想】

- ・ 具体的事例の研究で参考になりました。地域の集まりで活用したいと思います。
- ・ リサイクルに対する意識が高まった。
- ・ 実演することで、より理解が深まった。
- ・ リサイクルをきちんと伝えることもかなり難しいことだと思いました。3Rの優先順位

のリデュース・リユースについても伝えることができるのもっと良いと思います。さらに難しい！

- ビンゴゲームの問題を出す時の言葉選びをもっと工夫することが必要。回答者がくいついてくるように。
- 捨てるごみをどの分別箱に入れるかは、捨てる人の考えを問うことになり、よい方法です。そして、その解答の仕方も勉強になります。
- 自分も迷うごみの分別方法、それに加えて出した後のごみの利用方法など、研修後でも今でも戸惑うこと多し。ただ、資源不足のこれからは必要と言うことをアピールしたい。
- 一般の方たちがごみを捨てるのを面倒がらずに分別して出して頂ける大変さを痛感！
- 講座で今日勉強したことを、うまく発表することができるか？
- (職員の方) 今日のクイズ、勉強になりました。クリンクルちゃんのネタにしたいと思います。自分ではわかっている、人に伝えるには工夫がいる。
- (職員の方) ごみの減量啓発は継続した情報発信が大切だと改めて感じました。
- (職員の方) 初回にもかかわらず実演をさっとこなせた皆さんの今後の楽しみです。
- (職員の方) リーダーの実演を見せて頂き、伝え方の工夫がとても参考になりました。
- (職員の方) やはり文字だけではなかなか伝わらない部分が多々ありますので、今回のようにクイズ等で楽しく学んでもらうことが3Rの普及に効果的であると実感しました。

●当初、ごみ減量委員等に声掛けしたところなかなか参加者が集まらなかったが、市の担当者が間口を広げて、NPOや過去の清掃工場見学参加者などにも広く声かけした苦労が実り、7名が参加することとなった。

ご参加の皆さんは、1回目から積極的に質問するなど、学習意欲の高い方が集まっているという印象を受けた。また、実演もその場で工夫しながらこなすなど、今後に大いに期待が持てる。

■松戸市3R新規リーダー育成講座 第2回会合

日時：1月12日（木）14時～16時30分

場所：松戸市役所 本館横プレハブ2階 会議室

内容：「リサイクルの基本」解説

3R講座松戸版作成、講座練習、意見交換、感想共有

参加者(敬称略)：安藤馨 清水義男 中道和也

齊藤通子 武笠紀子 山崎恵

松戸市役所環境部廃棄物対策課：會田 正田 石崎 岡田

先輩リーダー：秋田さかえ

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 小川友香



【参加者の感想】

(新規リーダー)

- ごみを資源にするためには分別が大切であること、慣れていないと大変な労力が必要だと感じた。
- 松戸市発行の家庭ごみの分け方について問題意識を持って読むと知らないことばかりと気付いた。起案者の意図が住民に届くには PR の手法が重要である。
- ごみの分別も大切だが まずごみを出さないようにすることが大切である。
- 松戸市のごみに関わるコストがどれくらいかを知る必要があると思った。
- 松戸市版ごみ分別を実演するといかに分別が難しいか、また経年で分別事情が変わっていくことがわかった。
- ごみの分別をした後のことも知る必要がある。
- ごみの分別方法の難しさに今でもとまどっています。分け方出し方表が頼りです。化粧瓶の分別状況を聞き、新しい眼が開いた。
- 今まで一見してごみの分別の中でどこへ出すのかわからない物について、どこに出すかが認識できたことが良かった。
- (職員の方) 分別の普及啓発、情報発信には力をいれており、分別表や分別先がすぐわかるようなアプリを導入している。スマートフォン普及・利用率が高い、若い世代にもぜひ、気軽に活用してもらいたい。

毎年ごみ分別表を見直すにあたり、より市民の皆様にはわかりやすく伝えるために文言などを付加修正するなど努力を続けている。

●新規リーダーの皆さんは普段からごみ分別に関心があるようで質問、意見などが活発に交わされた。疑問点については同席の廃棄物対策課の職員に都度、説明をしていたいただき、理解を深めることができた。分別実演や単なる分別先の再認識にとどまらず、なぜこのごみは燃やすごみなのか？などの理由や、焼却炉の事情等について説明を聞くことができ、強く印象に残ったと思われる。これを普及啓発に活かしていければと思っている。

■松戸市3R新規リーダー育成講座 第3回会合

日時：1月24日（火）14時30分～17時00分

場所：京葉ガスF松戸ビル 6階 会議室

内容：3R講座松戸市版作成、発表練習、意見交換、感想共有、
発表に向けた打合せ

参加者(敬称略)：安藤馨 清水義男 中道和也
齊藤通子 武笠紀子

松戸市役所環境部廃棄物対策課：會田 石崎 岡田

先輩リーダー：秋田さかえ 植木恭子

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 小川友香



【参加者の感想】

(新規リーダー)

- ・問題を自分なりに理解し、人に説明する難しさを痛感します。自分が普段やっているガイドは歴史関係、興味があることを説明するけれど3Rのことを人前で説明するのはまだまだ難しい。ごみへの理解が今後必要になると思う。
- ・ごみの分別の仕方と資源ごみの行く先を伝えるのは難しい。自分で正しい知識をもっていないと間違ったことを教えてしまうことになるので十分注意しなければならない。
- ・やさしい言葉で短く理解しやすいように話すことは案外 難しいです。
- ・練習不足で難しいが研究・努力します、やれば出来ると思う。
- ・3Rに関することをもっともっと勉強しないと他の人の前で発表は出来ない。

(先輩リーダーからのアドバイス)

- ・早めに何らかの形で試すことが重要。他の人に見てチェックしてもらおうと良い。
- ・短くわかりやすく話すためにメモ程度でよいので整理してみると良い。区切りや物の名前をはっきり言うとうまい。
- ・初めは基本的なことをしっかり押さえて簡潔な説明にした方が聞いている人に伝わりやすいと思う。
- ・場数をこなすと慣れてわかりやすい自分の言葉で説明ができるようになると思う。

●前回出た意見をもとに松戸市の職員の方が作成した「どこに行くのかなゲーム」松戸市版の原稿たたき台の読みあわせを行い、よりわかりやすい表現に修正。これをもとに市の職員の方もサポートに入って練習を行った。また次回発表するビンゴクイズについても司会や各パートの担当者を決めて発表練習をした。アルミ缶の問題は自分では理解しているものの、他の人にわかりやすく簡潔に伝える難しさを実感していたようである。7人いるので、司会やお互いの台詞などが抜けているところを補い合いながら講座ができるチームワークが育つのではないかと思う。松戸市の職員の方の全面的な協力が得られており、今後の継続的な活動にも期待できる。

■松戸市3R新規リーダー育成講座 第4回会合・交流会

日時：2月8日(火) 10時～11時40分、12時～13時30分

場所：松戸市役所(〒271-8588 千葉県松戸市根本387番地の5)

議会棟3階 特別委員会室

内容：連絡会より情報提供、発表(模擬講座)、意見交換

参加者(敬称略)：安藤馨 石塚裕 清水義男 中道和也

齊藤通子 武笠紀子 山崎恵

松戸市役所環境部廃棄物対策課：海老沢課長 松尾課長補佐

會田 石崎 岡田

先輩リーダー：植木恭子

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子 小川友香



【参加者の感想】

(新規リーダー)

- ・池上あきらさんの解説やNHKの「ニュース深読み」の説明がとても上手なので、見本として、今後、説明を工夫していきます。
- ・ごみを分ける難しさを知り、知識を身につけることにより、それを楽しみに変えていきたいと思います。
- ・自分でも分別の難しいものを取り入れていくことも大切！
- ・わかりやすく説明し、市民の方が上手に分別できるように手助けできればと思います。ありがとうございました。
- ・資源とするためのごみの捨て方は難しい。分別の徹底にはもっとPRが必要だと思う。特にプラ。
- ・3Rのうちの、リデュースとリユースをすすめていく必要性を感じた。
- ・分別は難しいですね。色々なパターンを覚えていきたいです。
- ・全回出られず、残念でした。
- ・プラスチックは、素材（別）で集められるようになるといいと思います。
- ・今朝まで自宅で練習して来ましたが、今日は実践で半分もできませんでした。反省しております。

- ・私の家は公道に面している。そこにごみ置き場がある。
 1. 家庭ごみ
 2. PET・空缶・空ビン（町会）
 3. 軒下回収、新聞紙（町会）
 今後、興味を持って、ごみ出し場を視ていきます。
- ・3Rセミナーの初回と最後発表しか参加できませんでしたが、リサイクルの意識の向上につながる良い機会だったと思います。ただ、これからの松戸を担う若い世代が参加できる日程ではなかったので、今後は土日祝日にも行う等すべきだと思います。ありがとうございました。

■交流会会場：キッチンサクラ



【先輩リーダーより】

- ・今日聞いた情報をすぐにクイズの説明に取り入れるなど、意欲を感じた。ただ、聞く側にとっては、情報量が多いと受け取りが難しくなるので、まずは、シンプルに、台本通りに解説する方が良いと思う。まずは、基本をきちんと身に付けましょう。
- ・説明の際、「これは、ここに入れます」というような言い方はやめて、具体的に言うようにしましょう。例：「乾電池は、有害ごみです。」

●発表に備えて、第3回の際に打ち合わせた担当部分を各自一生懸命に練習してきた様子がうかがえた。当日開始前に早目に集まり直前練習を行っていた。回を重ねて理解が深まると同時に、伝える意欲も育っていると感じられる。

人数もちょうど良く松戸市の協力体制もあるので、今後の継続的な活動に期待している。活動の中で伝える楽しさ、伝わった時の充実感も感じていただけたらと思っている。

●松戸市からは、実践の場として、4月1日（土）、2日（日）に、「六実（むつみ）桜まつり」に出展の用意があることが告知された。内容は、「3Rクイズ de ビンゴゲーム」を予定。元気ネットからも、フォローのため、4月1日は参加する。

●情報提供の質疑や交流会で、活発に意見交換などが行われ、連絡会の皆様と新規リーダー、市職員の皆様との交流ができた。

②実践発表（予定）

■松戸市3R新規リーダー育成講座 実践発表

イベント名：六実（むつみ）桜まつり

日程：2017年4月1日（土）、2日（日）

場所：六高台佐倉通り

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

参加者：調整中

*松戸市のバックアップあり。

*元気ネットも4月1日は参加の予定。

3. 出張講座

①エコライフフェア 2016

日時：6月5日（日）11時～15時30分

場所：都立代々木公園 イベント広場 D-9ブース

（3R活動推進フォーラムのブースをお借りして実施）

内容：3Rクイズ de ビンゴ（基本問題、新規Bパターン）

参加リーダー：秋田・岩佐・御所野・高田（越谷リサイクルセンター福島様同行）

元気ネット：鬼沢、足立 3Rクイズ参加者：188名

【リーダーの感想】

- ・通って行かれる方の関心が高く、ちょっと声をかけると応じてくれた
- ・男性の方でもよく知っている方がいて印象に残った
- ・沢山の人が来てくれて（集まってくれて）良かった
- ・時間配分を見ながら説明をしないと滞ってしまう時が何度かあった
- ・新しい問題はシンプルでやりやすかった
- ・問題が分かりやすくて良かった
- ・ステージが近かったので、ステージの音が大きくて話し声が届きにくかったのではない心配だった
- ・普段は来ないような場所に出かけるきっかけになり新鮮だった
- ・またぜひ活動に参加したい



●先輩リーダー1名と越谷市の3Rリーダー3名が参加し、エコライフフェア2016の会場出張講座を行った。午後からは、昨年度作成した3R de ビンゴの新しいクイズ（Bパターン）も実施した。越谷のリーダーも元気ネットや先輩リーダーのサポートで、みるみる新クイズの説明も上達し、頼もしさを感じた。また、環境省のブースイベントに参加したり、他のブースの見学をするなど、大きなイベントならではの学びがあり、良い刺激となったと思われる。

②第 18 回越谷市立大袋東小学校エコフェスティバル

日時：6月18日（土）9時～12時10分

場所：越谷市立大袋東小学校（4年3組教室）

内容：3Rクイズ de ビンゴ（基本問題、新規A・Bパターン）

「ごみが資源になる！？リサイクルのゆくえを知ろう！」

参加リーダー：植木、富沢、伊藤、御所野、岩佐、
越谷市リサイクルプラザ職員 福島氏同行

元気ネット：鬼沢、足立

配布資料：自動車リサイクルチラシ

クイズ参加者：大袋東小学校の1年生～6年生の生徒、見学の保護者数名

約40名／1コマ（30分）授業×4コマ

合計 約160人

【リーダーの感想】

- ・久しぶりの出番で慣れるまで時間がかかった。場数を踏むのが一番良いとはわかっていると思うようにいかない状況が歯がゆい。
- ・関心深い問題なので細々とでもやっていきたい。
- ・子どもの時からこのような教育をすることは大事なことだと思う。
- ・沢山勉強をしてきたのですが先生方のご指導でなんとかできた。本日の子どもたちが次に育つことを願っている。
- ・久しぶりの3Rリーダー出番でした。クイズの改善点など、共有していきたい。
- ・大きい声は出すけれどももう少し柔らかく話せるよう次回からは変えたいと思う。
- ・子ども達の反応が面白かった。久しぶりで少々緊張しましたが子ども達に正しく伝えることが大切だなと感じた。
- ・持ち場を代えたので全問担当できた。
- ・全体を通して、常に練習を心掛けなければと思った。
- ・子ども達に正しく伝えていかなければいけない。



- 先輩リーダー1名と越谷市の3Rリーダー4名が参加し、越谷市立大袋東小学校で出張講座を行った。「ごみが資源になる！？リサイクルのゆくえを知ろう！」というテーマのもとに、3Rdeビンゴの基本問題に加えて、新しいクイズも実施した。越谷のリーダーは緊張しながらも子どもたちに正確に伝えるべく一生懸命努力していた。子どもたちの反応も良く、質問も出た。今回はまず、越谷リーダーが答え、先輩リーダーや元気ネットが補足するようにしたが、今後は質問に的確に答えられるよう更に知識・情報を身につけていく必要があると感じた。3R市民リーダー講座を修了した方たちが先輩リーダーとして、地域に根ざした活動ができるようフォローアップ体制についても考えていきたい。

③第13回子どもとためす環境まつり

日時：9月24日（土）10時～15時

場所：中央区立中央小学校（体育館）

内容：3Rクイズdeビンゴゲーム（基本問題、新規A・Bパターン）

参加リーダー：秋田さかえ、鈴木栄美子

元気ネット：磯田、足立

クイズ参加者：中央小学校の児童、保護者、地域の方々等来場者 計 約110名

【リーダーの感想】

- ・子どもも大人も、説明を熱心に聞いてくれた。
- ・中央区は子どもと接する事ができ、いつも楽しく参加できる。
- ・不正解で泣く子どもが多かった。
- ・雨で来場者が少なかった事もあり、落ち着いてできた。
- ・新問題もゆっくり取り組めて良かった。
- ・他のブースを見て回る事ができ、勉強になった。

【クイズの問題についてー改善点等】

- ・基本問題は、さすがに練られていて、良い問題だと改めて思った。
- ・新問題については、シンプルで子どもにも理解しやすい問題が多いが、最後に何を伝えたのか分かりにくいところもある。解説部分を充実していった方が良いと思った。



④越谷レイクタウンエコウィーク 2016

日時：10月22日（土）10時～17時

場所：越谷レイクタウン mori 1階 花の広場

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム（基本問題、新規A・Bパターン）

参加リーダー：（先輩リーダー）植木恭子

（越谷リーダー）岩佐侃、伊藤ふさえ江、高田陽子、
御所野三代子、黒田美智子（新）

越谷市リサイクルプラザ職員 福島氏、他2名同行、サポート

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：449名

【リーダーの感想】

- ・ゲームが、基本・A・Bと3種あって大変と思う反面、勉強になりましたし、充実してあつと言う間でした。説明を皆さんに真面目に聞いていただけて、嬉しかった。
- ・当たったときのうれしそうな顔、まちがったときのくやしそうな顔が見られて新鮮な思いがしました。疲れたけど楽しかったです。
- ・リサイクルビンゴでいささかでも市民にアピールできたと思います。次の世代に引き継ぎたい。
- ・初めての大きな活動でしたが、とても勉強になりました。次の活動に役立てたい。
- ・毎回のリーダーを決めて、はじめの打合せや反省会をするなどすると良いのでは。

【クイズの改善点など】

- ・「鉄一釘」「アルミ一円玉」「銅一十円玉」は、実物があつた方が良い。



⑤松沢ふれあいリサイクルフェア（世田谷区）

日時：10月29日（土）11時～15時

場所：松沢まちづくりセンター

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム（基本問題、新規A・Bパターン）

参加リーダー：秋田さかえ、鈴木栄美子、植木恭子

元気ネット：足立、小川

クイズ参加者：地域の来場者 91名



【リーダーの感想】

- ・低学年の子が多かったが、熱心に説明を聞く子も多かった。メモを取る子もいた。
- ・新クイズにも慣れてきて、落ち着いてできた。
- ・参加賞を渡すときに、8団体の紹介やマークの説明ができて良かった。

【要望】・ガラスの「カレット」の見本があると良い。

⑥エコプロ展

日時：12月9日（金）13時～16時

場所：東京ビッグサイト東2ホール 3R推進団体連絡会ブース

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

参加リーダー：植木恭子 鈴木栄美子 秋田さかえ

元気ネット事務局：足立夏子 磯田都美子 小川友香

クイズ参加者：約100名



【感想・反省】

- ・開始予定時間は、13：30 だったが、テーブルを出したところですぐに小・中学生が集まってきたので、13：15 から開始した。6～7分で1回転し、第1回に3回転、第2回、第3回に2回転ずつ、合計で7回行った。
- ・基本問題、新問題A・Bと計9問あったので、対象に合わせて入れ替えて使うことができ、良かった。
- ・最初の2回は小中学生が一度に集まりすぎた。30人弱/回。
- ・子どもの興味や集中力が続くよう問題や説明を手短に、ポイントをしばって分別の大切さを伝えると良い。
- ・例年の寸劇に比べて、ビンゴの形式がとても良かった。途中で帰る人も少なかった。
- ・20人を超える大人数の時はマイクを使用し、司会役がゲーム開始前の呼び込みをするとともに、開始と締めを仕切ったのが良かった。
- ・15人限定などと人数制限をした回はちょうどよい人数でじっくり説明ができた。しかし状況によっては、特に子どもには人数制限は難しい場合もある。
- ・クイズ参加者の年齢や性別に応じて問題の選択、説明の工夫をするとよい。
(問題と解答の間やためなど、説明をあまり長くしすぎないように等)

- ・大人向けにはやや難しいアルミ缶リサイクルなどの問題に、子どもたちにはシンプルな問題にと臨機応変に対応した。
- ・同様のテーマを扱った8団体ブースで似たようなクイズ問題があったので、問題作りを工夫するなど対策が必要かもしれない。
- ・逆に、同じような問題を重ねることで大事な点を印象付けることができるので良い。
- ・小中学生を重点的クイズ対象者にするならば開始時間をもっと早い時間に設定すると良い。←子どもが帰る前の午前の時間帯
- ・参加賞を渡す際に再生品のマークがついていること等を説明すると、マークのついたものを選ぶ方が多かった。今後も参加賞を渡す際に、簡単な説明をしていきたい。

⑦出張講座 まちの先生見本市（新宿区）

日時・場所：1月28日（土）10:00～15:30 新宿区立落合第三小学校 体育館

内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加者：千葉新規リーダー：竹田直哉 伊奈光生 矢村将希

先輩リーダー：植木恭子 鈴木栄美子 秋田さかえ

元気ネット事務局：足立夏子 磯田都美子

クイズ参加者：96名



【感想】

(先輩リーダー)

- ・熱心に説明を聞く方が多かった。
- ・新問題について、より分かり易い解説ができるようにもっと勉強していきたい。
- ・知識を伝えるより、「リサイクル出来るものはごみにしないでね」と伝える事が一番大事だと強く感じ、子どもにもしつこく言いました。
- ・ブースが狭いので、問題が終わって次の問題を待っている間に、隣の答えが聞こえてしまい面白味が半減する。隣の状況をみて、補足説明などで気持ちを引き付けておくなど工夫が必要。
- ・親子連れの場合、子ども主体で参加賞を配るのは、いい方法だと感じた。

4. 情報提供・研修等

■情報提供① 船橋市消費者講座

日時：平成 28 年 6 月 1 日（水）14：00～16：00

場所：船橋市役所 7 階 705 会議室

主催：船橋市消費生活センター

内容：「もったいない！食品ロスをみんなで考えよう」講演会（講師 鬼沢良子）
「容器包装の機能と環境配慮」情報提供（3R推進団体連絡会）



■情報提供② 船橋市生涯学習講座

日時：平成 28 年 11 月 29 日（火）13：30～15：30

場所：船橋市中央公民館 5 階第 3・4 集会室

主催：船橋市生涯学習部中央公民館

内容：「飽食の時代は終わった！ 循環型社会に向けて『食品ロス』を考える」
講演会（講師 鬼沢良子）
「容器包装の機能と環境配慮」情報提供（3R推進団体連絡会）



■情報提供③ 越谷市廃棄物減量等推進員講演会

日時：平成 29 年 2 月 21 日（火）14：00～15：30

場所：越谷コミュニティセンター 小ホール

主催：越谷市役所 リサイクルプラザ

内容：「誰でもすぐできるごみ減量～高齢化社会における、ごみ減量と市民の役割」

「食品ロス」削減を一人一人の実践へ 講演会（講師 鬼沢良子）

「食品を守る容器包装の役割と最新情報」情報提供（3R推進団体連絡会）

「クイズで知ろう3R 3Rクイズ de ビンゴ」実演（越谷市3R市民リーダー）

参加者：約 250 名



■情報提供④ 越谷市廃棄物減量等推進員講演会

日時：平成 29 年 2 月 23 日（火）14：00～15：30

場所：越谷市北部市民会館 3階 劇場

主催：越谷市役所 リサイクルプラザ

内容：「誰でもすぐできるごみ減量～高齢化社会における、ごみ減量と市民の役割」

「食品ロス」削減を一人一人の実践へ 講演会（講師 鬼沢良子）

「食品を守る容器包装の役割と最新情報」情報提供（3R推進団体連絡会）

参加者：約 220 名



■研修① 容器包装交流セミナー in ちば

日時：7月21日（木）13：00～16：45

場所：ホテル ポートプラザちば「パール」

主催：3R推進団体連絡会

内容：容器包装3R推進の一環のための交流セミナー

参加リーダー：岩佐、小池（共に越谷市3R市民リーダー）

越谷市リサイクルプラザ職員 福島氏

元気ネット：鬼沢（話題提供者）、足立

【参加リーダーの感想】

- ・参加して大変勉強になった。
- ・学んだことを市民に普及することが大事であることを再確認した。
- ・食品ロスが大きいことがわかった。
- ・実践の大切さを次の世代に伝えたい。
- ・市民、自治体、事業者の方々の生の意見や考え方を聞くことができた。
- ・情報交換することで、今後の課題がより明確になった。



■研修② 第10回 容器包装研修会（基礎編）

日時：11月8日（火）10：00～17：00

場所：学士会館

主催：（一財）全国清涼飲料工業会

内容：各種飲料容器・包装の製造からリサイクルまで

参加リーダー：岩佐、小池（共に越谷市3R市民リーダー）

越谷市リサイクルプラザ職員 福島氏

植木（先輩リーダー）

元気ネット：足立、小川

5. その他

■第11回3R推進全国大会（徳島）

日時：10月20日（木）13：00～16：50

場所：徳島文理大学アカンサスホール 3R推進展示コーナー

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム（基本問題）の展示と実演

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

参加者：約20名



■越谷市の出張講座

- ・越谷市リサイクルプラザが広報と依頼受け付けを担当し、越谷市の3R市民リーダーが出張講座を行った。

開催日	イベント名・依頼者・会場
H.28 .3/25	廃棄物減量等推進員説明会
6/5	エコライフフェア 2016(代々木公園)
6/18	大袋東小学校エコフェスティバル
7/14	特別養護老人ホーム グレースガーデン越谷
8/5	特別養護老人ホーム 葵の園
9/24	越谷市リサイクルプラザフェア
10/16	袋山第4自治会
10/20	宮本5丁目自治会
10/21～23	越谷レイクタウン ECO WEEK 2016
11/9	大袋コミ協ウォーキング
11/26～27	こしがや産業フェスタ
12/2	登戸西自治会
12/7	南越谷3丁目自治会
12/13	大沢1丁目自治会
12/16	シニアネット“変身ing”

■3Rクイズ検討会

- ・2/19（日）に、先輩リーダーによる「3Rクイズ de ビンゴ」の新問題A・Bの修正や新規問題の作成を行った。
- ・この検討会に合わせて、連絡会からにもクイズの修正、作成案をお願いし、スチール缶のクイズ案をいただいた。
- ・この修正、作成取りまとめは、次年度にかけて行う予定。

Ⅲ 考察

【 総括 ・ 次年度に向けて 】

●環境省は毎年、全国の20歳以上の約2600人を対象に、「環境にやさしいライフスタイル実態調査」を実施している。平成27年1月～3月に実施した平成26年度調査によれば、「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」と答えたのは90.0%と、例年通り高い数値を示している。

一方、「物・サービスを購入するときは環境への影響を考えてから選択する」と回答したのは42.1%となっており、分別への関心は高いものの消費選択などは依然として低い。

●市民自身が資源分別の意義はもちろんのこと、再生資源の行方、環境配慮製品の選択の重要性などに関して、自分事として学び関心を持つことが、資源循環の環をつなぎ持続可能な循環型社会の構築には重要と考えている。

そこで弊NPO法人では、貴団体との連携により、平成23年度から市民が自分事として3Rの大切さを学ぶだけでなく、地域住民に伝える人材になることをめざして、「3R市民リーダー育成」に取り組んできたが、一層の定着を願い、26年からは自治体との連携を重視して取り組んできた。

各自治体では、3Rの啓発を担う「ごみ減量等活動推進員」の高齢化と町会・自治会から割り当てであることから、本来の3Rに関することや再生品等の循環に関する理解も不十分という課題がある。

この課題解決をめざし、再生商品について知ってもらい、発生抑制や市民の消費行動など、リサイクル・ループの中の消費者の役割や責任について自覚を促すような情報伝達を行った。

●28年度の特徴として特筆すべきは、千葉市と松戸市において新規リーダー発掘を実施した他、これまで連携した越谷市のごみ減量等推進員等を対象に講座を2回実施し、その際貴連絡会から「容器包装の機能と最新3R情報」を提供していただいた。

千葉市については、「ちばくりん」（大学生によるごみ減量ボランティアグループ）メンバーを対象として実施したが、平日の授業、試験、休日のアルバイト等により日程調整が非常に難航し、参加者も3名にとどまった。若い世代への普及啓発および3Rリーダー育成の課題として受け止め、対応を考えていきたい。

松戸市では、毎回職員の方が3名以上参加し、新規リーダーと一緒に3R市民リーダー育成のノウハウも合わせて熱心に学んでいただいた。

また、越谷市においては、新たに3Rリーダーが2名追加になり、担当の市職員の方と連携して積極的に地域のイベント等に参加された。これには担当の市職員の方が、講座や発表に付き添い、講座に必要な備品の準備等サポートしてくださるなど、全面的な協力が得られたことが大きな要因となっている。

3Rリーダー講座実施後を考えると、このように自治体職員が関心を示してくださることが、各地域での自立した活動の継続につながると期待できる。

市民自らが3Rの普及啓発の担い手として広く社会への発信を担っていく役割の重要性は高く、今後はこのような人材育成を「起点」として、各地の3R市民リーダーでつないできた「線」を、地域で「面」として一層広げるため、自治体との連携を更に進めていく必要があると考えている。

●次年度は、貴連絡会から更なる情報提供をいただき、各自治体と連携して循環型社会形成に資する人材育成を行うと共に、千葉市、松戸市のフォローや新規リーダーへの指導の充実もはかっていきたい。

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット

担当：鬼沢良子・足立夏子 理事長：崎田裕子

スタッフ：磯田都美子・小川友香

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6-510

TEL：03-6300-5157

FAX：03-6300-5158

E-mail：info@genki-net.jp